

はじめよう! 明日につながる生活リズム 心とからだいきいき キャンペーン

6月は強調月間です!!
県教育委員会では、子どもたちの望ましい生活習慣の定着を図るため、「心とからだいきいきキャンペーン」を実施しています。全国的な学力調査・体力テストを実施した結果、生活習慣と学力・体力との間には強い相関関係があることが明らかになっています。ご家庭でも、毎日の生活習慣やルールについて話し合ってみましょう。

いきいきキャンペーンサポーター(メルマガ読者)にご登録を!

いきいきキャンペーンサポーターとして登録していただいた方に対して、県教育委員会の取組、イベント情報を毎月2回メールマガジンで配信しています。多くの皆様のご登録をお待ちしています。
(登録はこちらから)
<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=115317>

- 6つの柱**
- 1 しっかり朝食を食べよう
 - 2 じっくり本を読もう
 - 3 外で元気に遊ぼう
 - 4 たっぴり寝よう
 - 5 長時間テレビを見るのはやめよう
 - 6 服装を整えよう



問合せ先 県教委教育総務課
電話 0857(26)7926



めざせ! 大なわとび60回!! (鳥取三大河川みんなでジャンプ1)

平成25年度後期トリピーカップ「鳥取三大河川みんなでジャンプ1」

第1位 八頭町立安部小学校
安部っ子すなチーム
記録**60回**

この記録を超えるチームは現れるのでしょうか? 遊びの王様ランキングでは、楽しく遊べる22種目を用意して、みなさんのチャレンジを待っています。

遊びの王様ランキングは学校・幼稚園・保育所・親子会・スポーツクラブ等で参加可能。声をかけあい、チームで参加してください。詳しくはとりネット内体育保健課ホームページをご覧くださいか「遊びの王様ランキング」で検索 <http://www.asobi2.com/>

問合せ先 県教委体育保健課 電話 0857(26)7923

お知らせ・イベントコーナー

事前申込が必要なものや集合場所が決まっているイベントもありますので、詳しくはお電話でお問合せください。

開催期間	イベント名	時間	場所	問合せ先	その他
3月8日(土)~5月30日(金)	ミニ企画展「GOGO発見! 体験! むさぼんだ」	9時~17時	県立むさぼんだ史跡公園	県立むさぼんだ史跡公園 0859-37-4000	参加無料
5月31日(土)6月29日(日)	作品展「むさぼんだ写生教室作品展」	9時~17時	県立むさぼんだ史跡公園	県立むさぼんだ史跡公園 0859-37-4000	参加無料
5月31日(土)6月1日(日)	ロッククライミング&ツリーイング教室		県立船上山少年自然の家とその周辺	県立船上山少年自然の家 0858-55-7111	定員:15名 対象:小学5年生~中学生とその保護者 募集期間:5月1日(木)~5月16日(金)
6月7日(土)11月23日(日)	ミニ企画展「むさぼんだの国語写真コンクール表彰作品展(第1回~第8回)」	9時~17時	県立むさぼんだ史跡公園	県立むさぼんだ史跡公園 0859-37-4000	参加無料
6月8日(日)	自然体験活動実践道場	9時~15時30分	県立大山青年の家	県立大山青年の家 0859-53-8030	定員:100名 対象:子ども会育成者・PTA役員、自然活動に興味のある方とその子ども(小学生以上) 参加費:850円
6月28日(土)29日(日)	ちっちゃい探検隊①		県立船上山少年自然の家とその周辺	県立船上山少年自然の家 0858-55-7111	定員:48名 対象:小学1年生~3年生 募集期間:5月31日(土)~6月13日(金)

中部会場 西部会場

平成26年度教科書展示会
小・中・高等学校並びに特別支援学校で使用されている教科書見本、本の展示会を県内10カ所で開催します。この展示会は、教育関係者や保護者をはじめとする県民のみならず、広く教科書の内容について公開し、子どもたちが使用する教科書について関心や理解を深めていただくために行うものです。

「まんがで読む鳥取県郷土が生んだ文学者たち」を発行しました!!
鳥取県出身の4人の文学者の生涯を、初めての人もわかりやすい漫画で紹介しています。県内の小・中・高等学校・特別支援学校・公共図書館等に配布しますのでご利用ください。

展示会場 県内教科書センター(10カ所)
鳥取県教育センター、鳥取市立中央図書館、郡家図書館、智頭図書館、倉吉市立図書館、琴浦町図書館、米子市立図書館、境港市立図書館、大山町立図書館、日野町立図書館とその周辺

展示期間 6月6日(金)~7月3日(木)
※会場により開催日、開催時間が異なりますので、各会場に直接ご確認ください。

問合せ先 県教委小中学校課 電話 0857(26)7915

まんがやアニメに興味のある高校生集まれ!
「高校生まんが王国とっとり応援団」大募集!

「まんが王国とっとり」を一緒に盛り上げ、まんがやアニメに関する活動をしてくれる生徒さんを募集しています! 結成からの2年間は、漫画家による講演会やワークショップや合同作品集(とりコレ)の発行など、たくさんの企画を実施し、約100名の応援団員が楽しく活動してきました。

今年度も、ワークショップやまんがコンテストの開催など、たくさんのイベントを予定していますので、絵を描くのが好き、まんがやアニメが大好きという皆さんの応募をお待ちしています!

応援団に参加してみようと思う方は学校の先生を通じて申し込んでください。

問合せ先 県教委高等学校課内
高校生まんが王国とっとり応援団事務局
電話 0857(26)7917

よりよい紙面づくりのために
ご意見をお寄せください。

問合せ先 送り先

〒680-8570(住所記載不要) 県教委教育総務課
TEL 0857-26-7926 FAX 0857-26-8185 E-MAIL kyouikusoumu@pref.tottori.jp
バックナンバーはホームページをご覧ください。 <http://www.pref.tottori.lg.jp/yumehiroba>

目次

教育長メッセージ	1	平成26年度 鳥取県教育委員会の主な取組	
「鳥取県幼保小連携カリキュラム ~遊びきる子どもをめざして~」を作成しました!	1	~自立して心豊かに生きる 未来を創造する 鳥取県の人づくり~	4-5
とっとりイングリッシュクラブメンバー募集!!	2	<子ども県政コーナー>	6-7
平成26年度より就学支援金制度が始まります	2	<トピックコーナー>	8
皆生養護学校高等部に病弱教育部門を開設	2	●心とからだ いきいきキャンペーン 6月は強調月間です!!	
「鳥取県いじめの防止等のための基本的な方針」	3	●遊びの王様ランキング	
子どものスポーツ活動ガイドラインを策定しました	3	●「高校生まんが王国とっとり応援団」大募集!	
		●お知らせイベントコーナー	



鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

夢に向かってチャレンジ!!

この度、鳥取県教育委員会教育長に就任いたしました山本仁志です。重責に身の引き締まる思いですが、鳥取県教育の充実・発展のために精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

さて新学期が始まって1ヶ月がたちました。児童・生徒の皆さんは気持ちも新たに学校生活のスタートを切られたことと思います。鳥取県教育委員会では、本年3月に5年間を見通した「鳥取県教育振興基本計画~未来を拓く教育プラン~」を策定いたしました。「自立して心豊かに生きる 未来を創造する 鳥取県の人づくり」という基本理念のもと、今後このプランに沿って教育施策の一層の充実を図ってまいりたいと考えております。

イタリアのACミランというプロサッカーチームに所属する本田圭佑選手は、小学生時代に書いた将来の夢についての作文の中で、大人になったら自分はヨーロッパのセリエAに入団し、レギュラーになって背番号10番で活躍することを夢見ていると書いていましたが、今まさにその夢を実現しています。本田選手の夢はこう続きます。4年に一度のWカップにチームの看板選手として出場し、ブラジルと決勝戦をして2対1で勝つたい...と。是非この夢も実現していただきたいものですが、小さいころからの夢を大切に日々の努力を重ね、夢の実現に結びつけてきた人は他にたくさんおられます。本県の子どもたちも是非そうあってほしいと願っています。

子どもたちは様々な可能性を秘めています。一人ひとりの子どもたちが自分の夢を描き、その実現に向けてチャレンジしていけるようにしていくことが私たちの務めであり、子どもたちが夢を持って学んでいくことの楽しさや、周囲の人々との関わりを通して世界が広がっていくことのすばらしさを心から感じ、夢に向かってチャレンジしていく力を培っていけるよう、県教育委員会もチャレンジし続けてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

平成26年5月

「鳥取県幼保小連携カリキュラム ~遊びきる子どもをめざして~」を作成しました!

鳥取県教育委員会では、平成24年度に策定した「鳥取県幼児教育振興プログラム(改訂版)」に基づき、昨年度、幼保小の相互理解と、連携による幼児教育・保育及び小学校教育の充実と一層の推進をめざし、円滑な接続を進めるための「鳥取県幼保小連携カリキュラム」を作成しました。

このカリキュラムは、教職員が各年齢のめざす姿を意識しながら、一人一人の発育や発達に応じた保育及び個を大切に保育を行っていくため、また、集団生活のなかでの育ちを保障し、一人一人が生かされる集団づくりを行っていくための手がかりとなるものです。



子どもの主体性を育むための教師の意図や支援のあり方、遊びの中の学びについて考えることができました。

交流を通して小学生に対するあこがれの気持ちや小学校入学への期待も高まりました。また、年下の友達を優しく気づかう姿が見られるようになりました。

実践園の感想

子どもの姿を見る視点や保育計画の振り返り、子どもへのかかわり方を見つめ直すきっかけとなりました。

取組をとおりて、遊びきる子どもを育てることの大切さや、保育士の役割の大きさを感じました。



平成24年度策定した「鳥取県幼児教育振興プログラム(改訂版)」と、このカリキュラムを活用し、本県の幼児教育・保育の充実と幼保小連携を図る取組を推進していきます。

問合せ先 県教委小中学校課 電話 0857(26)7915 <http://www.pref.tottori.lg.jp/221047.htm>